

Kure College		Year	2024	Course Title	Environmental Design		
Course Information							
Course Code	0030		Course Category	Specialized / Compulsory			
Class Format	Lecture		Credits	Academic Credit: 2			
Department	Advanced Course, Project Design Engineering		Student Grade	Adv. 2nd			
Term	First Semester		Classes per Week	2			
Textbook and/or Teaching Materials	課題プリント等						
Instructor	Mase Jitsuro						
Course Objectives							
太陽光線などの自然環境に重点を置き、ルーバとマリオンの特徴を活かした住空間の設計ができる。建築の中に、ジェンダー問題に配慮した視覚情報を取り入れる提案ができる。ジェンダー問題を積極的に配慮した建築（公衆トイレ）の設計ができる。							
Rubric							
		理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安			
評価項目1		ルーバとマリオンの特徴を十分に生かした設計ができる	ルーバとマリオンの特徴をある程度生かした設計ができる	ルーバとマリオンの特徴を十分に生かした設計ができない。			
評価項目2		ジェンダー問題に配慮したトイレのサイン計画ができる	ジェンダー問題にある程度配慮したトイレのサイン計画ができる	ジェンダー問題に配慮したトイレのサイン計画ができない			
評価項目3		ジェンダー問題に配慮したトイレの設計ができる	ジェンダー問題にある程度配慮したトイレの設計ができる	ジェンダー問題に配慮したトイレの設計ができない			
Assigned Department Objectives							
学習・教育到達度目標 専攻科の学習・教育目標 (SC)							
Teaching Method							
Outline	自然環境、視覚情報、ジェンダー問題の視点から建築やサインの具体的なデザインを提案し、3 DCGや模型によってプレゼンテーションする。						
Style	具体的な事例を主に画像を使って説明する。それぞれの事例は授業の目的及び概要に挙げたように全体的にバランスよく紹介する。課題は主に3つある。「ルーバとマリオン」、「LGBTサイン」、「だれでもトイレ」で、いずれも概要の趣旨を具現化することを求める課題である。事前・事後学習としての課題を実施する。						
Notice	日頃から建築と自然環境、視覚情報、ジェンダー問題について興味を持つ。						
Characteristics of Class / Division in Learning							
<input type="checkbox"/> Active Learning		<input checked="" type="checkbox"/> Aided by ICT		<input type="checkbox"/> Applicable to Remote Class		<input type="checkbox"/> Instructor Professionally Experienced	
Course Plan							
			Theme	Goals			
1st Semester	1st Quarter	1st	ルーバとマリオンの特徴説明	ルーバとマリオンによる遮光効果を理解する。			
		2nd	ルーバとマリオンを活用した建築の事例説明、エスキース	活用事例の特徴を把握する。基本コンセプトのエスキースをする。			
		3rd	ルーバとマリオンを活用した建築のエスキース (3 DCG等)	3 DCGなどにより、ある程度具体化したエスキースをする。			
		4th	3 DCG等による立体的な表現、平面図、断面図等の作成	3 DCGによる表現			
		5th	プレゼンテーションボードの作成・発表・講評会	1枚のプレゼンテーションにまとめ、設計意図を正確に口頭発表する。			
		6th	ジェンダー問題を解決するための「みんなのトイレ」に設置するサインの事例説明、エスキース	サインの事例の特徴を把握する。			
		7th	サインのエスキース	サインのエスキースを完成させる			
		8th	プレゼンテーションボードの作成・発表・講評会	1枚のプレゼンテーションにまとめ、設計意図を正確に口頭発表する。			
	2nd Quarter	9th	ジェンダー問題を解決するための「みんなのトイレ」(建築)の事例説明、エスキース	事例の特徴を把握する。			
		10th	みんなのトイレのエスキース (手描き等)	みんなのトイレのエスキースを完成させる			
		11th	みんなのトイレのエスキース (3 DCG等)	みんなのトイレのエスキースを完成させる			
		12th	みんなのトイレのエスキース (3 DCG等)	みんなのトイレのエスキースを完成させる			
		13th	3 DCG、平面図、立面図等の作成	みんなのトイレのエスキースを完成させる			
		14th	プレゼンテーションボードの作成・発表・講評会	1枚のプレゼンテーションにまとめ、設計意図を正確に口頭発表する。			
		15th	期末試験				
		16th	答案返却・解答説明				
Evaluation Method and Weight (%)							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	Total
Subtotal	30	30	0	0	40	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	30	30	0	0	40	0	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0